

平成 28 年 10 月 7 日

1, 全九部理事会開催 (平成 28 年 9 月 6 日)

全九州自動車部品商組合 (川原忍会長、(株)川原自動車部品商会、鹿児島県) は 9 月 6 日 (火) 15 時より、福岡市博多区の八仙閣本店にて平成 28 年度第 2 回理事会を開催しました。

各県を代表して 8 名 (欠席者 1 名) が参加しました。

議題は、以下のとおりです。

<全九部理事会の議題>

- ①アフターマーケットサプライヤー委員会について
- ②ブロードリーフ部品 MAX について
- ③日産部販の福岡の動きについて
- ④九州栄和産業とビコーによる商品説明会

<川原会長の挨拶>

市況は徐々に厳しくなっているようで、鹿児島では先日 1 社が倒産しました。純正サイドにおいても、益々我々部品商に対して厳しい施策を行ってくるかもしれません。我々全九部会員は一丸となって頑張っていきましょう。

2, 福部商理事会開催 (平成 28 年 9 月 9 日)

福岡県自動車部品商組合 (杠会長、(株)東亜商会) は、9 月 9 日 (金)、福岡市博多区 JR 博多シティにおきまして、平成 28 年度第 2 回理事会を開催しました。

組合員各社から 10 名が参加しました (実務協 1 名含む)。

議題は次のとおりです。

<福部商理事会の議題>

- ①全部協活動報告
- ②全九部活動報告
- ③各支部状況報告 (北九州支部、福岡支部、筑豊支部、久留米支部、大牟田支部)
- ④実務協活動報告
- ⑤その他
- ⑥次回理事会開催 (12 月 2 日、金曜日)

<杠会長挨拶の挨拶>

9 月以降は車検需要が回復との情報を得ていた中、現時点での実感はないが一般部品の売り上げは好調。今後は予測されていた車検需要の回復に期待する。

一方、業界内で新たな団体が組織化されたが、健全に運営され業界環境にプラスになることを望みつつ、動向については注視していく。

3, 近畿ブロック協議会「中小企業会計啓発・普及セミナー」開催 (平成 28 年 9 月 10 日)

近畿ブロック協議会 (香川代表: 琴平自動車(株) 代表取締役社長、大阪府) は 9 月 10

平成 28 年 10 月 7 日

日（土）大阪市中央区の中小企業基盤整備機構近畿本部研修ルームにおきまして「平成 28 年度中小企業会計啓発・普及セミナー」を開催しました。このセミナーは、全部協の「教育及び情報提供に関する事業」の一環として開催されたものです。

参加組合員企業は 20 社（27 名）、賛助会員 1 社（3 名）、合計 21 社（30 名）でした。講師に中小企業診断士の藤井明登先生をお招きし、企業会計の基本的なことから、自社営業戦略の建て方まで、具体的な事例を交えながら講義して頂きました。参加組合員企業の皆さんは時間を忘れて熱心に聴講されました。

4、青森県部品商組合合同展示会開催（9 月 10 日～11 日）

「第 9 回青森県自動車部品商組合合同展示会 2016」が、9 月 10 日（土）～11 日（日）の二日間、青森県青森市の青森産業会館で開催されました。

キャッチフレーズは、『「カーユーズ様をもっと集めよう」、販売力・営業力・提案力を強化！ プロこだわりの整備機器をご提案します』、として、53 の参加企業・団体を一同に集め、定期メンテナンステスター、新技術対応機器、次世代ツール、安全、顧客管理、等々の商品展示と、各種メンテナンス実演紹介を行いました。二日間の入場者数は 825 名でした。



合同展示会の案内と展示会場の様子

平成 28 年 10 月 7 日

5, 石川県自動車部品商協同組合 60 周年記念

昭和 32 年に 6 月に設立された石川県自動車部品商協同組合は今年で設立 60 周年目を迎えます。設立当初は 11 社で金沢自動車部品商協同組合としてスタートして、昭和 50 年に定款を変更して石川県全域の石川県自動車部品商協同組として現在に至っています。その間、自動車補修部品市場の変遷とともに 30 周年、40 周年、50 周年の節目を乗り越え、組合員の増減を経ながら、現在は組合員 10 社で構成されている歴史ある協同組合です。

新たな節目となる 60 周年を記念する式典と祝賀会は次の日程と会場で開催されます。全部協及び関係諸団体、近隣の部品商組合、卸商社、企業など多数の参加が予定されています。メルマガでも次月号で記念式典の様相を紹介する予定です。

<石川県自動車部品商協同組合 60 周年記念式典日程>

期日：10 月 30 日（金）

会場：ホテル金沢（JR 金沢駅に隣接、☎076-223-1111）

スケジュール概要：式典 11 時～、祝賀会 12 時 30 分～